

## 世界自然遺産

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」

2021年7月26日に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録されました。

登録地域は、日本列島の南端部に位置する琉球列島の4つの島々の陸域です。世界自然遺産地域の面積(42,698ha)は日本の国土の0.5%に満たないながら、生息する国際的絶滅危惧種は95種、そのうち固有種は75種を数えます。日本は世界の生物多様性ホットスポットの一つですが、その中でも生物多様性が高くて高い地域です。



## 奄美大島

奄美群島で最も大きい奄美大島。最高峰の湯湾岳(694m)をはじめ起伏が大きく、深い谷が刻まれ、島の周囲はリアス式海岸が発達しているなど地形が複雑です。国内最大規模を誇る亜熱帯多雨林、広大なマングローブ林、河口部に広がる干潟など、多様な環境に多くの固有種が生息・生育しています。



## 施設情報

〒894-1201 鹿児島県奄美市住用町石原467番1

TEL.0997-69-2281 FAX:0997-69-2282

E-mail: amami\_whcc@isancenter.jp

入館料 無料

開館時間 9:00~17:00(最終入館16:30)

休館日 平日木曜日、年末年始(12月29日~1月3日)



奄美空港から車で70分  
名瀬港から車で30分  
古仁屋港から車で30分



路線バス

古仁屋行き「マングローブパーク前」下車  
西仲間行き「西仲間」下車 徒歩7分



# 奄美大島 世界遺産センター



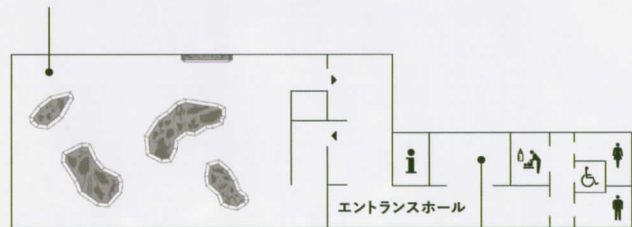
Amami-Oshima  
World Heritage Conservation Center  
奄美大島世界遺産センター



奄美大島の世界自然遺産の森とそこに棲む生きものを実際にフィールドを歩いているように体感・観察したり、奄美大島の自然の価値とそれを守るための取り組みやルールを学んだりすることができる施設です。奄美群島国立公園の適正な利用促進と密猟盗掘対策等の保全管理の拠点でもあります。

## 展示室

奄美大島の森を再現し、生きものの鳴き声や雨の音、明るさによって1日の変化を体感できます。また、それぞれの季節で映像 音声の変化も楽しめます。シイの森や雲霧林、溪流、マングロープ林の風景と、息づく生きものの様子を壁一面に映し出して、世界自然遺産の魅力を伝えます。



## ミュージアムショップ

アウトドア用品を中心に、環境に配慮した、奄美大島ならではの魅力的な商品を揃えています。

## 展示室内 フィールドマップ



## 施設周辺情報

